



\PICK UP!\



秋田市内産農産物が買えるお店



今回は、秋田市地産地消推進店に認定された直売所と、こだわりの農産物を生産する生産者をご紹介します。お得なキャンペーンや、旬の農産物など、春のメニューに役立つ耳寄りな情報をお届けします。



新鮮で豊富な品目の秋田市産野菜がずらり！

秋田市の中心部「エリアなかいち」内にある、JA秋田なまはげの直売所です。毎月第3土曜日開催の「あぐりんなかいちの日」をはじめ、農産物の特売イベントも数多く開催しています。



あぐりんなかいち

秋田市中通一丁目4-3 エリアなかいち商業施設 1F ☎018-884-0831
営業時間 / 10:00 ~ 19:00 (日曜 ~ 18:00 ※冬期は土曜も ~ 18:00) 定休日 / 年末年始

この時期のおすすめはほうれん草と小松菜。春先の秋田市産野菜は甘みと栄養価が満点で、味が濃いのが特徴といわれています。

バラエティー豊かな地元野菜を生産！

リトルガーデンでは、年間約300品種以上の農産物を生産しています。農産物は主に秋田市内の直売所で販売しているほか、直接の取引や、イベントでの対面販売も行っています。



春のおすすめは近年話題のキクイモ。キンピラや野菜炒めのほか、生のまま薄くスライスして、サラダに入れてもおおいしく食べられます。

仁井田リトルガーデン

秋田市仁井田二ツ屋一丁目8-63 ☎090-9746-2280
※キクイモの出荷は3月中に終了となる場合があります。事前にお問い合わせください。

秋田市からのお知らせ

SNSにて情報配信中！

秋田市では地産地消推進店の情報を Instagram と Facebook でも発信しています。秋田市産品を使用したメニューや地場産品の販売情報がありましたら、商品の写真と商品（メニュー）名・使用している食材・産地・販売価格（税込）などを添えて、下記メールアドレスまでお送りください。自慢の料理や商品の写真をお待ちしております！

【送り先】秋田市産業振興部産業企画課 6次産業・販売戦略担当 伊藤（展）
e-mail : farmers-party@city.akita.akita.jp



関連サイト



Instagram



Facebook

秋田市 地産地消 検索

実績報告書の提出について

秋田市地産地消推進店認定事業では、年度末に実績報告書の提出をお願いしています。2月下旬頃に実績報告関係の書類を送付しておりますので、期日までにご返送ください。また、平成29年度に認定を受けた事業者様については、認定期間の更新時期となりましたので「認定更新届」を同封いたします。秋田市地産地消推進店の認定を来年度以降継続するための大切な書類ですので、あわせてご提出ください。年度末のお忙しい時期とは思いますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

地産地消推進店PR資材掲示のお願い

秋田市では地産地消推進店に対し、のぼりやミニのぼりなどのPR資材を配布しています。お客様へのPRや、目印として積極的な掲示をお願いします。ツールの劣化、破損などございましたら、代替品のご用意がありますのでお申し付けください。

【お問い合わせ】

●株式会社サキガケアドバ 担当 梅津 TEL 018-888-3311 e-mail : umetsu@s-adv.co.jp
●秋田市産業振興部産業企画課 6次産業 販売戦略担当 伊藤（展） TEL 018-888-5724 e-mail : farmers-party@city.akita.akita.jp



秋田市 地産地消通信

2020
-春号-
Vol.02



「新顔野菜」で秋田の農業を元気に！

農家 小野孝太郎さん

農家のパーティ

Creative Farmers Action in Akita City

秋田市の農家のおいしい挑戦。

秋田市



秋田市産品 食べ尽くしスタンプラリー
秋田市
地産地消
推進キャンペーン
- 2019 -



応募総数
約1,700通!!

秋田市産食べ尽くしスタンプラリーへのご協力ありがとうございました!

2019年9月13日から10月31日まで行われた「秋田市地産地消推進キャンペーン2019」は、推進店の皆様のご協力のもと無事に終了いたしました。今回は、推進店間の周遊をねらいとしたスタンプラリーを実施。
今後も秋田市地産地消推進店とその取り組みの認知度向上を目指し、さまざまなPRキャンペーンを行ってまいります。

「サタナビっ!」でご紹介!

参加者からの応募はがきの途中経過を集計し、最も利用者の多かった上位3つの店舗を、2019年10月5日に秋田朝日放送の人気番組「サタナビっ!」内でご紹介しました。

【紹介店舗】オステリア ムーリベッキ、
中通 chillout、岩見温泉



「マリ・マリ」で取材を行いました!

キャンペーン終了後、応募はがきに記載された利用者が最も多かった店舗は、秋田市外旭川にある飲食店「ふわりずむ」となりました。その後、「ふわりずむ」への取材を行い、秋田魁新報社発行のフリーペーパー『mari*mari [マリ・マリ]』内でお店の取り組みについてご紹介しました。お店では、秋田市産農産物を使用したメニューの提供だけでなく、キャンペーンについて利用者に直接説明し、その場で応募はがきに記入してもらうことで、積極的に地産地消の取り組みをPRしていただきました。

I LOVE 秋田産応援フェスタ

2019年10月5日、6日に秋田駅前で行われた「I LOVE 秋田産応援フェスタ」で、秋田市地産地消キャンペーン2019のスタンプカード、オリジナルクリアファイル、推進店一覧チラシ、秋田市地産地消推進ハンドブックなどを配布し取り組みのPRを行いました。



応募総数のご報告と景品のご紹介

皆さまの積極的なご協力により、過去最多の約1,700通の応募がありました。応募数の増加とともに取り組みへの関心の高まりが感じられます。キャンペーンでは、秋田市産品を使用したメニューを注文、または秋田市産品を購入したお客様の中から、抽選で70名様に秋田市産品詰め合わせセットを発送しました。

当選者の声 (秋田市・主婦ささき様)

「たくさんお野菜が入っていて「産直」という感じがうれしかったです。また機会があったら、ぜひ応募してみたいです」



旬の食材がひと目でわかる! /

秋田市内産農産物等旬のカレンダー

3月～7月にかけて、旬の野菜と主力品目がひと目でわかるカレンダーです。新たなメニュー開発や、今日の仕入れに役立ててみてはいかがでしょうか。



情報提供: JA秋田なまはげ

	3月	4月	5月	6月	7月
大根					
二十日大根					
白菜					
みず菜					
小松菜					
キャベツ					
ほうれん草					
ねぎ					
うど					
春菊					
アスパラガス					
カリフラワー					
ブロッコリー					
レタス					
サニーレタス					
グリーンリーフ					
チンゲンサイ					
つぼみ菜					
トマト					
ミニトマト					
えだ豆					
原木椎茸					
たらの芽					
各種山菜 (アイコ、ミス、ワラビなど)					

春～初夏の主力品目! それぞれの月で供給が安定する主力品目をご紹介します!

<p>3月</p> <p>ほうれん草</p>	<p>5月</p> <p>アスパラガス・サニーレタス・グリーンリーフ</p>	<p>6月</p> <p>キャベツ・ほうれん草・ブロッコリー・レタス・サニーレタス・グリーンリーフ</p>	<p>7月</p> <p>アスパラガス・枝豆</p>
-------------------------------	---	--	-----------------------------------

今回の表紙を飾るのは...



秋田市仁井田 小野孝太郎さん

小野さんは、一般企業への就職を経て、4年前に農家として独立しました。現在は、一般的な品目に加えて、スーパーでは見かけることのない珍しい野菜づくりにも力を入れています。「年間約30品目の野菜を生産しています。冬場から春先にかけて生産している『アピオス (ほど芋)』は、北アメリカ原産の野菜で、原産地では非常に栄養価の高い食材として知られています。アヒージョの具材として食べてもらうのがおすすめです。農家としての幅を広げ、成長したいという思いから珍しい野菜の生産に挑戦しています。消費者や飲食店の皆さんに、興味をもってもらい、おいしく楽しんでもらえたらうれしいですね。小野さんは、自慢のアピオスを手に、笑顔で話してくれました。

Profile: 小野孝太郎 / 秋田市仁井田で農産物の生産を行っている。生産した農産物は「JA秋田なまはげ直売所あぐりんないち」や「ファーマーズマーケット彩葉館」で販売されている。